

食品ロス削減にご協力を！

「きずなBOX」設置

■問合せ先／生活環境課（☎58-5111・75-3111代表）

市では、フードバンク茨城と連携し、食品ロスの削減と未利用食品の有効利用を目的とした「きずなBOX」を市役所各庁舎に設置しました。

「きずなBOX」とは、一般の方が気軽に食品を寄付することができる食品収集箱です。寄付いただいた食品は、食へ物に困っている施設や生活困窮者などに提供されます。食品ロスになる前に、必要とする方たちへの食の支援をお願いします。

■設置場所／市役所岩瀬・大和・真壁庁舎

■寄付が可能な食品／常温保存品、未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っている食品類（缶詰、瓶詰、乾物、調味料、米、レトルト食品、インスタント食品、乾麺、飲料など）

■寄付が不可能な食品／開封された食品、要冷蔵・要冷凍食品、野菜・果物のような生鮮食品、ペットフード、お酒類、医薬品、自家製食品など



真壁庁舎1階ロビー



大和庁舎1階ロビー



岩瀬庁舎1階ロビー

災害時などの水不足解消を支援

給水車導入

■問合せ先／水道課（☎58-5111・75-3111代表）

市では、今後起こり得る災害などに備えて、新たに給水車を導入しました。これにより、一度に1,800リットルの飲料水を運ぶことができます。

また、大規模災害で被災した他市町村への応援給水などの対応も可能となります。今後も、市民の皆様へ安全・安心な水を安定供給できるよう、水道施設や設備の更新・充実を図ってまいります。



導入された給水車

今回の給水車導入で、応急給水能力が向上しました。しかし、大きな災害が起きた場合、給水車が出動できなかったり、給水車では水が足りなくなることがあります。そのような場合に備え、市民の皆さまにはペットボトルなどで「1人1日3リットル×3日分」の水の備蓄をお願いします。



後方に設置された4つの給水口



© 桜川市

寄付

寄贈

泉三郎さん（西小埜地区）から、岩瀬東中学校の教育活動に役立ててほしいと、120万円の寄付がありました。



稲川教育長と村田則文岩瀬東中学校校長に目録を手渡す泉さん（右）



寄付

寄贈